

OGINO NEWS

遮熱・断熱特集号

荻野ニュース平成25年春号外
編集：荻野化成株式会社

特集！

自社スペックで！一軒まるごと遮熱断熱塗装を提案！

すっかり春の陽気となり、気持ち良い日が続いています。絶好の塗替えシーズンでもあるのですが、今号では来たるべき夏に備えて、屋根・外壁の遮熱・断熱塗料を特集致します。屋根に施工する遮熱塗料は施工現場も増え、すっかり定着した感がありますが、外壁面に関しては、メーカー各社とも商品は持っているのですが、屋根に比べてまだまだメジャーな仕様になっていません。今号では主要メーカー各社の商品ラインナップをまとめると共に、効果を追求し、差別化にも役立てて頂ける様に、併せてサッシ面などの遮熱についてもご紹介したいと思います。

遮熱・断熱商品情報 屋根・外壁共通

『ガイナ』 (株)日進産業



年々出荷量が増加していく省エネ塗料の市場において、2010年、2011年に続き、昨年も堂々の第一位のシェアを獲得しているのが、この(株)日進産業の『ガイナ』です。『ガイナ』は、日本の宇宙ロケット開発技術を応用して生み出された商品です。独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、ロケット(H-IIA)を、打ち上げの際の摩擦などによる高温から守るために、従来の断熱とは違った、非常に特殊な断熱技術を開発しました。その技術を塗料に転用した商品が、この『ガイナ』です。去年はテレビ番組『夢の扉+』でも取り上げられ、消費者の認知度が更にアップしました。『ガイナ』は遮熱と断熱の機能を併せ持つ商品で、外装に施工する事で、夏は熱の侵入を抑え、冬は内部よりの放熱を抑える事になり、内装に使えば冷暖房の効果を高める事が出来ます。下塗り材に他社品を設定し、部位によって使い分ける方法で、屋根・壁以外に鉄部などにも、共通で使用できるようになっています。設計価格は0.20kg/m²×2回(35m²/缶計算、300m²以上)で、3,800円/m²です。今年の夏も『ガイナ』がチャンピオンになるのでしょうか？



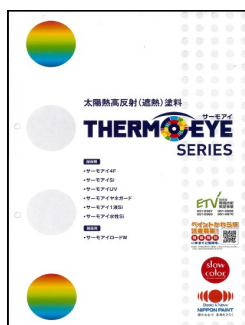
遮熱商品情報 屋根

『サーモアイSi・UV』



「JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 2種2級 規格品」

2012年の省エネ塗料市場で、日進産業に次いで第二位となったのが日本ペイント(株)ですが、その主力がこの『サーモアイシリーズ』です。施主さん・施工業者さんに評判の良いカタログは色ごとに日射反射率が記載してあるもので、色決めの際にとっても説得力のある画期的なツールでした。(現在では『快適サーモ』『アレスクール』などにも記載があります)実際に提案に使われる見本帳の出来は、直接に商品の売れ行きに関係してきます。エンドユーザーに目を向けた資料作成の姿勢が、市場での躍進を支えているのだと思えます。遮熱のシステムは上塗りで赤外線波長域を反射させるだけでなく、反射しきれない赤外線を蓄熱させずに透過させて、更に下塗り(サーモアイシーラー・サーモアイプライマー)で反射させるというダブル反射で、屋根用遮熱塗料の主流になりつつある方式です。今年3月にJIS規格(5675 2級)も取得しています。



遮熱商品情報 外壁

『水性パラサーモ外壁用』



日本特殊塗料(株)

『水性クールテクトSi』

エスケー化研(株)

2012年シェアの第三位は、遮熱塗料のパイオニア的存在である日本特殊塗料(株)とエスケー化研(株)が、ほぼ同率で分ける形となりました。その両社の外壁用水性シリコン樹脂系遮熱塗料がこの2商品です。屋根用に比べると外壁用の遮熱塗料は、通常の外壁にはもともと明度が高い色が塗られている事が多いという事情もあって、今一つメジャーになりきれていないのですが、今後積極的に提案する事で採用が増えるものと思われます。両商品とも汎用の下塗材の上に施工する工法のほか、断熱機能を持つ中塗りを使用するより効果の高い工法も用意されており、施主さんの要望に対応できるようになっています。



遮熱と断熱？

『遮熱』『断熱』とも昨今、よく耳にする言葉ですが、違いをどの様に理解しておけばいいのでしょうか。まとめてみました。



断熱とは、広義には熱が伝導や対流・更には放射によって伝わるのを防ぐことですが、一般的には、その中でも熱伝導を防ぐことを断熱といいます。また、熱放射を防ぐ場合を遮熱と言います。これでは分かりにくいので、塗料を説明する場合は『断熱＝下地に熱を伝えにくくする』『遮熱＝赤外線域の反射率を高めて熱が溜まりにくくする』と理解しておけば良いと思います。効果が遮熱・断熱と謳ってある場合は、それぞれの特徴を併せ持つ事になりますので、塗膜の表面温度も下がりますし、その熱を下地に伝えにくくしますので効果が高くなります。しかし、当然使用する材料の種類が増えて、工程も多くなりますので、施工単価が上がります。

主要メーカー 商品一覧

		遮 熱							断熱又は遮熱+断熱	
屋根用	弱溶剤形	関西ペイント	日本ペイント	日本特殊塗料	エスケー化研	水谷ペイント	大同塗料	アトミクス	工場・倉庫屋根など ・CPエコ (関西ペイント) ・パラサーモシールド (日本特殊塗料) ・サーモ工法R (水谷ペイント)	
		弱溶剤形一液フッソ	アレスクール1液F							
		弱溶剤形二液フッソ	アレスクール1液F+ハイブリッド硬化剤	サーモアイ4F		クールタイトF	快適サーモF			
		弱溶剤形一液シリコン	アレスクール1液Si	サーモアイ1液Si				屋根クールシリコン		スーパー遮熱マイルドワン
		弱溶剤形二液シリコン	アレスクール2液Si	サーモアイSi	パラサーモシリコン	クールタイトSi	快適サーモSi	ハイルーフマイルドシリコン遮熱型		遮熱バリアルーフSi
	弱溶剤形二液ウレタン	アレスクール2液U	サーモアイUV	パラサーモ	クールタイト	快適サーモU		遮熱バリアルーフ		
水性形	水性一液フッソ	アレスクール水性F			水性クールタイトフッソ	快適サーモWF	水系パーマフッソ遮熱型			
	水性一液シリコン	アレスクール水性Si	サーモアイ水性Si	水性パラサーモ	水性クールタイトシリコン	快適サーモWSi	水系パーマシリコン遮熱型			
外壁用	弱溶剤形	弱溶剤形二液フッソ			クールテクトF			外壁用 ・ドリームコート ・アレスクールプラスウォールSi(中塗材使用)(関西ペイント) ・NTダンネツコート ・NTダンネツベース(日本特殊塗料) ・サーモシャット工法(エスケー化研)		
		弱溶剤形二液シリコン			パラサーモシリコン外壁用	クールテクトSi				
		弱溶剤形二液ウレタン			パラサーモ外壁用					
	水性形	水性一液フッソ		サーモアイウォールF		水性クールテクトF				
		水性一液シリコン	アレスクールプラスウォール水性Si	サーモアイウォールSi	水性パラサーモ外壁用	水性クールテクトSi	水系シリコンW遮熱・ナシリコンW遮熱			
床用	アスファルトコンクリート用		サーモアイロードW	ユータックシリカ遮熱		水系ポウジンテックスサーモ	カラーファルトクールカラーファルトクールネオ	アトムハードカーEMスーパーアトムハードカーEM速乾	ヒルムA(関西ペイント)	

サッシのガラス面に 施工する塗料

ガラスへのコーティングという今までは「施工が難しいため責任施工」という感覚でしたが、現在では、オキツモ(株)『GLC-1』、高千穂産業(株)『DCW1』といったローラー施工できる商品が出ています。夏は熱のおよそ70%が窓などの開口部から入るとのことですので、外壁・屋根に遮熱・断熱塗装を施す際に提案されてみてはいかがでしょうか。トータルでのスペック提案はきっと差別化につながると思います。注意点等、詳しくは弊社担当者までお気軽にお問い合わせ下さい。



平成25年7月

青葉営業所

リニューアルオープン予定!



写真は改築前の店舗

青葉営業所は改築のため、本年2月より瀬谷区卸売本町の仮店舗にて営業しておりますが、7月には改築なった新店舗にて営業を開始する予定です。お客様、お取引先の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、今しばらくご容赦の程、宜しくお申し上げます。

お問い合わせは...

荻野化成株式会社



横須賀本社 電話 046-834-1611

横浜支店 電話 045-830-5871

青葉営業所 電話 045-937-5505

東京営業所 電話 03-5480-1666